

# 高 東京矢高会 ニュース

## 矢高卒業生会東京支部

### 総会が開催される。

5月28日(土)東京・五反田「ゆうぼう」と「6階」菖蒲の間で 矢上高校卒業生会東京支部 第36回総会が開催されました。神田恵介支部長(13期)のご挨拶の後、当日呂南町から遠路ご出席頂いた原修呂南町定住促進課長(27期)、今年度就任された三宅美明校長(24期)、渡辺生紀卒業生会会長(4期)から、矢上高校の近況とご挨拶を頂きました。三宅校長は矢上高校の卒業生です。

続いて山本立身(15期)理事の議事進行により、22年度の総会・東京スカイツリー見学会・ゴルフ大会等の事業報告と会計報告、その後、23年度の事業計画・収支予算・野球部東京後援会の報告があり、それぞれ承認され、総会が終了しました。総会の出席者には全員に「矢上高等学校五十年史」と在校生が心を込めて作った矢高味噌が渡辺生紀卒業生会長と三宅美明校長先生のご配慮によりプレゼントされました。



2011/05/28

引き続き、となりの会場で懇親会が行われ、懇親会では毎毎に参加者がマイクを持ち、近況報告が行われ、矢上弁が飛び交いました。中村輝夫(4期)と、

当時教鞭をとられていた沖慶雄先生からは当時のモヒソードが披露されました。

呂南町東京事務所(サテライトオフィス)東思からは、森脇理好アドバイザーが出席されました。

また 呂南町研修制度で香木

の森の研修生として呂南町で暮らしたところのある大山潤子さんが特別参加されました。

前々号3号、前号4号「矢上の方言プレゼントコーナー」の正解発表も行われ、正解された石川義之(5期)さん、本田博(10期)さん、八田一利(15期)さんをはじめ正解者で出席者全員に、それぞれ記念品(島根おち農協の石見ポーク)が贈呈されました。

今回の懇親会では、今年、傘寿を迎えられる前島ナヨ(1期)さん、喜寿の石川義之(5期)さん、楠利文(5期)さんに記念品が贈呈されました。

参加者は、6期の隅川和子、大羽登、後藤勝子、浦田庸子、11期の渡辺勤、13期の高橋廣、15期の八田一利、岩岡忠夫、中岡庸修、服部豊、17期の山本明子、18期の太田耕造、山田勲、21期の三宅光寛、23期の伊東順子、三宅雅寛、28期の岩谷孝夫、30期の横 具、35期の三宅良二(敬称略)

発行日 平成23年9月30日  
 号数 第5号  
 発行 矢上高校卒業生会東京支部  
 発行人 神田恵介 編集人 三宅良一  
 事務局 千葉市若葉区若松町  
 九〇二一―一五〇三



2011/05/28

# 田舎で仙人暮らし

矢上高校卒業生会東京支部長

神田 恵介(13期) 井原出身

9月になっても残暑厳しい言葉どおり30℃を越す日々が続いていましたが、皆

様にはごきげんようお暮らしのこととお喜び申し上げます。

今年には本当に変な当たり年でした。と  
いうか最近だんだん社会がなんだか変になつてきているようです。

何百年に一度という大震災が起り、それに伴う予想を超えた大津波、安全

神話の原筈が爆発、そして集中豪雨、土砂崩れで堰止め湖までできる始末で、都云の街を見ると水のはげ口がなくあふれ出した水が洪水となつています。東京でも地震が頻繁に起り、放射能もどこまで続くのか、まあ大変な時代となつてきました。今年の夏は田舎(井原)に帰って、矢上高校、香木の森、ほんざけ館、岩屋の間歩、水明カントリークラブなどを見ってきました。矢上高校の正面に原山が屏風壁のように右から左に広がり、山の向うから入道雲がよきによきと盛り上がり、早朝にはいつも違わず雲海が発生して下界とは関係がないというひ風情で、田舎は全く変わらなず泰然自若としておりました。やつぱ

り田舎はいいなあ、田舎者には最高の景色だなあ、と望郷の念にかられたところ

です。また、井原がまだ井原村だった頃、村長をやられていた稲積さん(井原の街から川本の方に行く途中の川を隔たるところ)の大きな古民家を見ました。昔と同じように再現されており落ち着いたたたた住まいでした。我が家もちっちゃいながら築百四十年のおんぼろ古民家です(今は空き家ですが)こどもの頃住んでいたように再現して東京を退避し、仙人暮らしもいかなあと感じたところでした。

皆さんも年に一度は田舎のことを思い出し、また矢上高校のことを思い出し、そして東京での矢上卒業生として先輩後輩との絆を強くし、矢高会を盛り上げていただきたいと思ひます。

田舎を語り合う楽しい矢高会づくりにご賛同、ご支援、ご協力宜しく居お願ひします。

## 現代の若者に拍手

矢上高校卒業生会関西支部長

貝路 忠春(8期)

『今の若者は・・・』と年長者は非難めいた言葉をよく口にします。エジプト時代にもこの云い方があったとの記録があるそうです。私達も自分の若い頃のことを忘れて、ついつい発言していること気づきます。「若者気質の変遷」をテーマに

永年彼等に関心をもっている私は

この半年間に日本の若者の力強さ、すばらしさを実感することがありました。その一つは三月の東日本大震災発生後の日本、世界各地で活動した日本人若者達のボランティア活動です。国各自治体、自衛隊など組織的救援活動とは別に、発生直後に被災現地に入り込み、直接支援を行なったり、間接的に遠方において救援物資の収集、分別搬送、配達に至るまでの細かい心配りに対応しています。自らが選んだ自主的な方法で、自分のできる範囲のことを、ただ黙々

ふるさとの暮らしとともに、 JA

# 島根おおち農業組合

(本所) 邑南町下田所277番地	☎83-1801	FAX83-1373
瑞穂支所 邑南町下田所277	☎83-1131	FAX83-1806
羽須美支所 邑南町阿須那79-1	☎88-0121	FAX88-0122
石見支所 邑南町矢上53	☎95-1221	FAX95-0210

と熱心に奉仕活動に参加しています。六ヶ月以上も経過した今も休暇を利用して長期的に地道に作業を続けている多くの若者達がいいます。

さらに、七月、日本全体を明るくした女子サッカーチーム「なでしこ」の優勝です。彼女達のプレーは閉塞感のたまたまう私達の心を大いに元気づけてくれました。特に優勝戦では21敗3分けと一度も勝ていなかった米国チームに果敢に挑戦し、延長戦を含めて二〇分間の激戦の後にPK戦で勝利しました。「チームワーク」と「最後まであきらめない」ことの大切さを私達に示してもらいました。

近年、「絆」の大切さがますます叫ばれています。私達の矢上高等学校卒業生会は小さな、小さな学校を母校とする出身者の集まりです。しかしながら十代後半において同じ校舎に学び、その後も卒業年次をこえて、かたい「絆」を感じられるのは偉大なる母校の出身者集団であります。最近の若者の行動に拍手を送ります。自分のおかれている今に感謝したいと改めて思った次第です。

## 平成23年度 年会費の御礼とお願い

本支部の経費は、皆様方からの会費・寄付金で運営されております。

23年度会費をお納め頂きました皆様

ありがとうございます。大勢の方にご協力頂きました。

昨年より一口千円として何口でもお納め頂くことができるようになりました。各行事の時には申し受けますが、払込用紙にて、お納め頂ければ幸いです。

また、ゆうちょ銀行からの振込の場合には手数料がかかります。

改めて、本年度の会費をお納め下さいますようお願いいたします。

### 会費一口千円 何口でも

口座番号〇〇一四〇〇一七二二七七  
金融機関からの振込用 口座番号  
ゆうちょ銀行〇一九(ゼロイチキヌウ)店  
当座 〇〇七二二七七  
口座名 矢上高校卒業生会 東京支部

平成二十三年度会費納入者芳名

十口一万円 神田恵介(13期) 岩谷孝夫(28期)

五口五千円 中村輝夫(4期) 寺本眞二(22期) 高橋廣(13期) 八田一利(15期) 尾内八千代(3期) 石田美枝子(瑞穂17期) 渡辺誠(18期) 日高早苗(12期)

四口四千元 山本立身(15期) 前島六ナヨ(1期)

三口三千元 服部俊之(15期) 渡辺勤(11期) 野田明弘(瑞穂14期) 三次学(29期) 戸司恵美子(27期) 藤本秀子(21期)

楠利文(5期) 上田敏道(19期) 石川義之(5期) 服部豊(15期) 品川幹雄(25期) 三宅光寛(21期) 渡利勇(4期) 中岡庸修(15

期) 三宅弘文(12期) 前田喜信(8期) 酒井富雄(22期) 浦田庸子(6期)

二口二千元 三宅和子(17期) 本田博(10期) 中村延枝(6期) 花本保博(10期) 岩岡忠夫(15期) 山田裕三(39期) 竹内年(18期) 宮田勝(14期) 隅川和子(6期) 小澤勝江(16期) 森脇好恵(16期) 服部眞二(17期) 加藤精子(12期) 濱田逸子(14期)

木村信恵(18期) 山本明子(17期) 中森勝三(13期) 佐々木チズ子(6期) 下瀬忠枝(5期) 古賀眞知子(26期) 福岡幸雄(13

期) 中野恭子(28期) 後藤勝子(6期) 太田耕造(18期) 山田勲(18期) 三宅雅寛(23

期) 榎昇(30期) 三宅良二(35期)

一口千円 野坂正(5期) 枝久保美千恵(10期) 狩野恵(13期) 一谷邦男(9期)

日野勇夫(瑞穂7期) 植原裕子(10期) 椿美津枝(13期) 森岡武(14期) 日高正行(10

期) 三宅伸二(29期) 日野原育生(8期) 日野原紀世子(瑞穂13期) 佐藤直子(29期)

門屋邦子(12期) 山崎照夫(14期) 伊藤順子(23期) 八田志津江(21期) 小林千賀(13期) 洲浜豊和(12期) 江藤洋子(13期)

梶田京子(25期) 藤橋百合恵(21期) 後藤綾子(18期) 小尾保子(瑞穂6期) 沖美知江(18期) 沖征広(14期) 飯田恵美子(7

期) 上田昭臣(17期) 久長瑞枝(5期) 日野山勉(10期) 日野修治(17期) 植田豊(13

期) 天川千賀子(22期) 島村不二子(19

期) 山本信子(13期) 倉持桂子(14期) 神田信子(23期) 高山恒子(15期) 森脇清(17

期) 宇津木由紀子(8期) 稲田 隼(8期)

柳瀬百合子(8期) 坂根節男(13期) 後藤美奈子(20期)、敬称略

## 矢高会 上尾分室?

### 9月6日 居酒屋で

上尾市内在住のメンバーが集い、しばし古里の話題で歓談されました。日野勇夫(瑞7期) 山本信子(瑞13期) 佐藤直子(26期) 本田博(10期) 高橋廣(13期)。日野さんと山本さんは「兄妹」です。



### 第4回東京矢高会

### ゴルフコンペのご案内

恒例となりました東京矢高会ゴルフコンペ。スコアを気にしない和やかな楽しいゴルフです。今年も2組以上での開催にしたいと思えます。ぜひぜひご参加下さい。(えつと来ちゃんさん)。

### 日時 11月18(金)

集合 午前9時30分  
スタート 9時50分 南コース  
場所 川越グリーンコース

埼玉県川越市古谷本郷八六一  
Tel.049-1-361-2211  
美女木IC〜高速埼玉大宮線与野IC  
クラブバス I.R.南古谷駅右手側  
埼玉県信用金庫から運行  
(お迎え 七時 七時四十五分)  
プレイ代金 二二,〇〇〇円  
(食事代込み・各自精算)  
懇親会費 三,〇〇〇円

### 年末イベント

### チャリティノルディック

### ウォーキングのご案内

今話題のフィンランド生まれの二本のポールを持って歩くノルディックウォーキング

グに参加しませんか。「神田グループ」で参加しますのでご希望の方は、支部長の神田(〇九〇一五四一八―四九四八)まで連絡してください。神田グループは既に元郵便局関係などで十人ぐらいいは申込があるようです。総勢百人を越すイベントとなります。ポールはレンタルポールがあります。初めての方でも歩けます。(講演会もあります)

### 開催日 12月4(日)

時間 午後十二時三十分  
集合 都立木場公園(木場口)  
コース 木場公園 永代橋 日本橋

主催 ノルディックウォーキング 銀座歩行者天国 日比谷公園  
申込先 神田 クラブ関東  
(〇九〇一五四一八―四九四八)  
kanda-waltz@tfvne.jp

### 矢上の方言

はあ こつちい来んさつて長こつちなるけえ、忘れんとりんさろう矢上弁 たまにやあ思ひ出しちゃんさいよ。  
前号の問題「みてる」。ちいっと、みやすかつたかいのお。「満ちる」はいっぱいになる意味ですが、「みてる」の正解は「無くなる」でした。これは矢上だけでなく、広く石見地方やお隣の広島県でも広く使

われている方言のようです。七十五名の方が正解されました。有り難うございました。

とつて、最近「〇一五七」や高齢化等々の影響か、矢上でも牛ゆう飼いんさる家がめつきり少のうなつたように聞いとります。皆さんが矢上高校に通うとりんさつた当時にや、家で飼うとつた、いう方も、えつとおりんさつた。

東北地方では牛のことを「べこ」と呼ぶようですが、矢上弁の「べこ」は子牛のことを呼ぶとつたように思います。  
また、東北地方では「パーパー」と牛に話しかけますが、矢上ではオス牛でも「パーヨパーヨ」と。

矢上では「オス牛」と「メス牛」とは呼ばず、別な呼び名で呼んでいます。これが今回の問題です。思ひ出しちゃんさいよ。家牛しゅう飼うとりんさつとりや、わかりんさつらうが。

正解者しんさつた中から抽選で5名の方に記念品をあげようと思つとります。抽選は総会の時にやるけえ、正解しんさつた方はなるべく出席しちゃんさい。楽しみにしとつちちゃんさい。

さあ、今回の矢上弁の問題は「オス牛」と「メス牛」をどがあ呼ぶか。思ひ出しちゃんさい。

よお思ひ出しんさらんかつたら、矢上におりんさる親戚やお友達に電話で聞きんさつたもええぞ。

### 編集後記

皆様いかがお過ごしでしょうか

平成23年は記憶に残る年になりました。あの3月11日の大震災と大津波から約半年、その後も余震や福島原発の放射能問題や台風による大雨被害。一日も早い復旧・復興を心よりお祈りします。

震災のテレビや記事を見るたびに被害に会われた方お一人お一人に物語があること。改めてお一人お一人が「我が人生」というドラマの主人公であることを感じていきます。ドラマの最後はやっぱり、ハッピーエンドである事を願っています。

今号も原稿をお願いしましたところ、快く引き受けて頂きました。本当に有難うございました。

今回は来年3月の予定です。皆様からの原稿をお待ちしております。テーマは何でも。また個別にお願いさせて頂きますが、その節にはご協力の程、どうぞ宜しくお願いします。

十分注意しておりますが誤字脱字や、見ずらいところもあろうかと思ひます。どうぞお許し下さい。お気づきの点がありましたら何なりと申し付け下さい。

暦の上では秋ですが、今年に残暑が厳しくまた天候不順の日が続きます。次回の総会で、元気にお会いできますよう、どうぞご自愛下さい。

三宅 良一(35期) 矢上出身